

2025 年ヨギ甲子園応募規約

株式会社 LOIVE（以下「当社」）は、当社が運営する「ヨギ甲子園（以下）ヨギ甲子園」に参加される方を募集するに際し、以下のとおり規約（以下「本規約」）を定めます。本規約に定める条件に同意したうえでヨギ甲子園にご応募ください。

1. 適用範囲

- (1)本規約は、当社とヨギ甲子園に応募し、参加される方（以下「応募者」）との間において適用されます。
- (2)当社が別途定めるヨギ甲子園にかかるルール等は、本規約の一部を構成するものとします。
- (3)本規約とその他のルール（規定等を含む）の内容が異なる場合は、本規約が優先して適用されます。

2. 参加資格

ヨギ甲子園の参加資格は以下のとおりです。

- (1)本規約に応募する時点において、ヨガ講師をされている方
- (2)応募にあたり以下のもの（以下「応募書類等」）を提供できる方

1)基本情報

ア. 必須項目：氏名（フルネーム・フリガナ）、連絡先（メールアドレス・電話番号）

イ. 任意項目：年齢、性別

2)ヨガ講師としての活動拠点

3)自己のキャッチコピー

4)ヨガ講師としての活動状況（練習歴、指導歴、現在及び過去の所属団体等）

5)指導しているヨガのスタイル（ハタ、ヴィンヤサ、ピラティスとのミックス等）

6)活動形態（スタジオ所属／フリーランス／オンライン等）

7)自己紹介文（SNS や HP のリンクを含む）及び写真（胸から上の顔写真）

8)PR 動画（15 秒程度）

(3)自薦、他薦不問、ただし他薦の場合はアプローチルートがある場合に限る

(4) ヨギ甲子園に参加するにあたり、応募時点において健康状態が良好であり、支障をきたすおそれがある身体的又は精神的な問題がないこと、また、過去に存在する場合は事前に申告すること。LOIVE が判断した場合は、応募を受付けない、または受付けた後に、参加を認めないことがあることを予め了承すること

3. ヨギ甲子園の内容

ヨギ甲子園とは、応募者の方が自己の「ヨガとの出逢い」、「ヨガ講師としての活動の軌跡等」、「ヨガとの背景ストーリー」のプレゼンテーション及びヨガレッスンのデモンストレーションを通して、各地で活動するヨガインストラクターを発掘するアワード企画です。

4. 申込

(1)応募者は、本規定のすべての内容に同意したうえで、当社が定める方法によりヨギ甲子園に応募します。

(2)応募者は、申込時に登録する自己の情報がすべて正確であることを保証します。登録する情報が不正確であることにより応募者に生じる損害、不利益等について、当社は一切の責任を負いません。

(3)当社は、当社所定の基準により、応募者の申込の可否を判断し、これを認める場合は、ヨギ甲子園の HP に応募書類等を投稿します。当社が当該投稿をすることにより本規定に基づく申込が成立します。

(4) 応募者は、応募する時点において健康状態が良好であり、支障をきたすおそれがある身体的又は精神的な問題がないこと、また、過去に存在する場合は事前に申告することとします。なお、当社がヨギ甲子園の参加が難しいと判断した場合は、応募を受付けない、または受付後に、参加を認めないことがあることを予め了承します。また、参加途中において、自身の健康状態に鑑み、体調がすぐれない、何等かの不安がある等の場合は、その時点で参加を控えます。

(5)当社は、応募者が以下のいずれかに該当する場合は、申込を認めないことがあります。なお、その場合当社は、当該判断に関する理由を開示する義務を負いません。

1)当社所定の方法によらずヨギ甲子園の申込を行った場合

2)申込条件を満たしていないと当社が判断する場合

3)応募者が登録する情報の全部又は一部につき、虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合

4)本規約に違反するおそれがある場合

5)過去または現在において、当社の運営するスタジオ、サービス、イベント等において運用規定等に違反した者、または当社との間でトラブル、紛争等が生じた者又はその関係者である場合

6) 未成年者、青年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意などを得ていなかった場合

7)反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味する、以下同じ）である者、又は資金供給その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営又は経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何等かの交流又は関与を行っているとして当社が判断した場合

8)その他当社が申込を適当でないと判断した場合

(6)応募者は、申込時に登録した自己の情報に変更が生じた場合は、直ちに当社所定の方法により、その変更の手続きを行うものとし、これを怠ったことにより応募者が損害を被ったとしても当社は一切の責任を負わないことと了承します。

(7)応募者は、自己の責任においてヨギ甲子園に関する ID、パスワード（もしあれば）等を適切に管理及び保管するものとし、これを自己以外の第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。

(8)ID 及びパスワード等の管理不十分、使用上の過誤、自己以外の第三者による使用等によって生じた損害に関する責任は応募者が負うものとします。

(9) 応募者は、著作権・肖像権などが第三者に帰属する応募書類等に関しては、権利者から事前の使用許諾・承認を得た上で応募するものとします。万が一、応募書類等に対し、第三者からの権利侵

害又は損害賠償などの苦情又は異議申立てがあった場合、当社は一切責任を負わず、応募者が費用負担等を含め、すべて対処するものとします。

5. 登録の抹消等

当社は、応募者が以下の各号のいずれかの事由に該当する場合、事前に通知又は催告をすることなく、当該応募者についてヨギ甲子園の参加を停止し、又は応募者としての登録を抹消することができるものとします。

- (1)本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2)登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3)支払停止もしくは支払不能、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申し立てがあった場合
- (4)その他当社がヨギ甲子園の参加が適当でないと判断した場合

6. 開催日程及び審査方法

ヨギ甲子園の開催スケジュールは下記のとおりとします。

(1)応募期間：2025 年 9 月 13 日から 2025 年 12 月 31 日まで

(2)投票期間：2025 年 11 月 1 日から 2026 年 1 月 18 日まで

応募書類等をヨギ甲子園の HP に投稿し、一般視聴者からオンラインにて投票（一次審査）を募集する期間（ただし、当社の判断にて申込を認めない場合、その他不適切等と判断した場合を除きます）

(3)第二次審査期間： 2026 年 2 月中旬を予定

オンラインにおけるヨガレッスンのデモンストレーション

7. 審査基準

(1)一般視聴者による審査基準

ヨガに対する知識等を持たない方からの広く投票を得るために基準等は設定しません。

(2)ヨギ甲子園運営事務局（以下「事務局」）の審査基準は以下のとおりとします。

1)地域への貢献度

ヨガを通して、地域の日常や人々の生活に新しい活力やつながりを生み出している、生み出す可能性があるか

2)ヨガに対する想いとストーリー

なぜヨガを続けているのか、伝え続けたいのか、その想いの原点や背景にあるストーリーが伝わるか

3)可能性と拡がり

ヨガ講師としての今後の活動が地域やヨガ業界に影響・拡がりを持つ可能性があるか

4)面白さ、ユニークさ

活動の発想や切り口がユニークで、その人ならではの魅力や遊び心が感じられるか

8. 最終審査結果等

(1)最終審査結果： 2026 年 2 月中旬から下旬を予定

(2)通知方法： ヨギ甲子園の公式 WEB サイトに掲載

<https://ryt.hotyoga-loive.com/yogi-koshien-2025>

(3)当社は、審査結果、不通過の理由等に関するお問い合わせは一切応じません。

(4)審査を通過、又は審査結果が出た後に応募者がヨギ甲子園の規約又は参加資格を満たさないことが判明した場合は、当社は当該応募者による応募及び審査委結果を取消し、懸賞等の返還等を求めることがあります。

9. 特典等

一般視聴者投票及び事務局の審査に基づき、複数名に対して評価された応募者に評価内容にあった副賞を授与します。

例： 各種イベント（ヨガフェスタ、YOGABOND、YOGAWEEK など）登壇権、コラボ商品開発権、ヨガグッズ贈呈等

10. 当社は、当社の責任において、ヨギ甲子園の全部または一部の運営等を第三者に再委託することができます。

11. 禁止行為

応募者は、以下の各号のいずれかに該当し、又は該当すると当社が判断する行為をしてはならないものとします。

(1)ヨギ甲子園を不正の目的をもって利用する行為

(2)当社の許可なく、ヨギ甲子園にかかる内容等の全部又は一部の第三者への開示、SNS への公開等その他一切の開示行為、及びヨギ甲子園の動画についての録音、録画、撮影、その他複製をする行為

(3)当社の許可なく、ヨギ甲子園の参加中に写真又は動画を撮影する行為

(4)ヨギ甲子園の運営及び維持を妨げる行為

(5)ヨギ甲子園の信用を毀損する行為

(6)当社が利用する動画配信サービス等の規約に違反する行為

(7)他の応募者又は第三者になりすます行為

(8)犯罪に関連する行為

(9)公序良俗に反する行為

(10)ヨギ甲子園の運営に関与する全ての人（当社の社員を含むがこれに限られない、以下同じ）及び他の応募者に対する出会いや交際、性行為、わいせつな行為、嫌がらせ、誹謗中傷を目的とする行為、その他不良行為等ヨギ甲子園の運営を妨げる行為

(11)ヨギ甲子園の運営に関与する全ての人又は他の応募者に対する過度に暴力的、脅迫的、性的な言動、人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地等による差別につながる言動、自殺、自傷行為、薬物乱用を誘引または助長する言動、その他不快感を与える言動

- (12) ヨギ甲子園の運営に関与する全ての人、他の応募者又は第三者の知的財産権等、プライバシー権、名誉権、信用、肖像権、その他一切の権利又は利益を侵害する行為
- (13) ヨギ甲子園の運営に関与する全ての人又は他の応募者の個人情報及びプライバシー情報の第三者への提供、口外その他一切の開示行為
- (14) ヨギ甲子園が利用するネットワーク又はシステム等に過大な負荷をかける行為
- (15) 前各号の行為を直接又は間接に惹き起こし、又は容易にする行為
- (16) 前各号の行為を利用者が行うことを看護する行為
- (17) その他、当社が不適切と判断する行為

12. 知的財産権等

ヨギ甲子園にかかるすべての知的財産権等は、すべて当社又はヨギ甲子園の運営にかかる各当事者（以下「運営関係者」）に帰属します。ヨギ甲子園に関する当社又は運営関係者の知的財産権等に関し、ヨギ甲子園に参加する範囲を超えて応募者に対していかなる権利も許諾するものではありません。

13. 著作権・肖像権等

(1) 応募書類等の著作権については、応募者に帰属します。ただし、応募者は、当社に対し、利用範囲・期間・方法の制限なく、サブライセンス及び譲渡の可能な利用権を無償で付与するものとします。なお、当社は、当該利用権に基づき、事前に応募者に通知することなく、ご応募いただいた応募書類等を適宜編集・加工した上で、当社サイト・SNS、その他制作物等に使用する場合がござい

ます。

(2) 応募者は、応募書類等に関し著作者人格権を行使しないものとします。

(3) 応募者は、当社がヨギ甲子園の開催期間において、撮影した応募者が写っている写真、映像等（動画等を含むがこれに限らない、以下同じ）を当社に提供し、本条第(4)項に定める範囲で使用している限り、使用期間を定めることなく、次の各号に合意するものとします。

1) 肖像権、プライバシー権、パブリシティ権等の一切の権利を行使しないこと

2) 全身及び身体の一部を撮影した作品の公表、使用、出版等の一切の行為に許可を与えること

3) 公表、使用、出版等の一切の利用行為にかかる写真、動画等の選択、創作、変形、合成等その作品の表現にかかる一切の異議申し立てを行わず、著作権、著作者人格権等の権利の主張あるいは行使、その他何らの請求を行わないこと

(4) 当社は、当社がヨギ甲子園の開催期間において、撮影した応募者が写っている写真、映像等を以下の目的の範囲で使用するものとします。

1) 2025 年に限らずヨギ甲子園（名称、内容等が変更した場合であっても同様）の広報活動のための使用

2) 当社が行う広報活動のための使用

(5) 当社は、応募者のプライバシー保護のため、写真及び映像等の使用媒体への個人の氏名の掲載をしません。

(6)当社は、当社のプライバシーポリシー及び個人情報の取り扱いに従い当該写真、映像等を取り扱います。

14. 非保証及び免責

(1)当社は、応募者同士の間が生じた係争やトラブルについて、一切関与せず、責任を負わないものとしします。

(2)当社は、次の各号につき、いかなる保証も行うものではありません。さらに応募者が当社に直接又は間接に、ヨギ甲子園に関する情報を得た場合であっても、当社は応募者に対して、本規定において規定される内容を超えていかなる保証も行うものではありません。

1)ヨギ甲子園で得られる情報等が最新かつ正確な情報であること、又は応募者にとって過不足なくかつ完全な情報であること

2)ヨギ甲子園で得られる情報及び効果が応募者の特定の目的に適合しており、また有用であること

3)ヨギ甲子園で得られる情報が応募者に適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合すること

15. 応募者の責任

(1)応募者は、傷病等により医師等の専門家の治療、指導等を受けているもしくは受ける場合、又はそのおそれがある場合は必ず医師等の専門家に相談したうえでヨギ甲子園に参加します。

(2)応募者はヨギ甲子園を自己の責任で参加するものとし、ヨギ甲子園の参加に起因して応募者に生じたあらゆる損害（体調の悪化及びそれに伴う事故、けが等を含むがこれに限らない）について、当社は一切の責任を負いません。

(3)ヨギ甲子園の参加において、当社所定の方法を遵守しないことにより生じた不利益について、当社は一切の責任を負いません。

16. 不可抗力

当社は、システムの過負荷・不具合・メンテナンス・法令の制定改廃、天災地変、停電、感染症、通信障害、不正アクセス、動画配信システムの仕様変更・不具合・停止等、当社の責に帰さない事由及び不可抗力に基づく事由により応募者に生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

17. 個人情報の取り扱い

当社は、応募者の個人情報について、当社所定の下記のプライバシーポリシーに基づき取り扱うものとしします。

プライバシーポリシー： <https://loive.co.jp/privacy/>

18. 反社会的勢力の排除

(1)応募者は、当社に対して、自己が暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下併せて「反社会

的勢力」)に該当しないこと、及び次の各号のいずれも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証します。

- 1)反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること
- 2)反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- 3)自己又は第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
- 4)反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること
- 5)役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

(2)応募者は、当社に対し、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを保証します。

- 1)暴力的な要求行為
- 2)法的な責任を超えた不要な要求行為
- 3)取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
- 4)風説を流布し、偽計又は威力を用いて当社の信用を毀損し、又は当社の業務を妨害する行為
- 5)その他前各号に準ずる行為

(3)当社は、応募者が反社会的勢力又は第(1)項各号のいずれかに該当し、もしくは前各号のいずれかに該当する行為をし、もしくは、第(1)項の規定に基づく表明、保証に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、何らの催告なくして、応募者の本規約上の債務は期限の利益を失い、当社は直ちに本規約を解除することができます。

19. 期限の利益の喪失・解除

応募者が次の各号の一に該当した場合には、何らの催告なくして、応募者の本規約上の債務は期限の利益を失い、当社は直ちに本規約を解除することができます。

- 1)信用状態が悪化した場合
- 2)当社に対する重大な背信行為があった場合
- 3)第 11 条禁止行為に違反した場合
- 4)その他、当社がヨギ甲子園の参加が適当でないと判断した場合

20. 紛争処理及び損害賠償

- (1)応募者は、故意又は過失により本規約に違反し、当社に損害を与えた場合、これを賠償します。
- (2)応募者は、ヨギ甲子園に関連して第三者との間で紛争が生じた場合、応募者の費用と責任において、当該紛争を処理します。
- (3)当社が応募者に対して不法行為その他請求原因を問わず損害賠償を負う場合（、賠償すべき損害の範囲は、応募者に発生した通常の損害に限る（逸失利益及び特別損害を含まない）ものとし、ただし、当社の故意又は重過失による損害については、この限りではありません。なお、賠償すべき損害の額は、本規約の解除の有無を問わず、3 万円を上限とします。

21. 契約期間

本規約の有効期間は、応募者が本規約の申込を完了した日から、ヨギ甲子園が終了する日までとします。

22. 解約

応募者は、本規約の成立後といえども、事前に当社所定の方法で当社に通知をすることにより、本規約を解約することができます。

23. 連絡

(1)当社から応募者への連絡は、書面の送付、電子メール又はチャットの送信など、当社が適当と判断する手段によって行います。当該連絡が、電子メール又はメッセージの送信によって行われる場合は、インターネット上に送信された時点で応募者に到達したものとします。

(2)応募者から当社への連絡は、当社所定の問合せ窓口宛に行うものとします。当社は、当社所定の問合せ窓口以外からの問合せについては、対応を行う義務は負いません。

24. 分離可能性

本規約のいずれかの条項又は一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有します。

25. 管轄

ヨギ甲子園に関連して応募者と当社との間で紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とします。

26. 規約の変更

(1) 当社は、以下のいずれかの場合に、本規約をいつでも任意に変更することができます。

1)本規約の変更が、応募者の一般の利益に適合するとき

2)本規約の変更が、本規約を締結した目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

3)当社は、前項による本規約の変更にあたり、本規約の変更の効力発生日までに、変更する規定の内容及び変更の効力発生日を、応募者が申込時に登録した宛先に対して送信し、又は当社ウェブサイト上での掲示その他適切な方法により周知します。

4)応募者が本規約の変更不同意の場合、本規約の定めに従い、本契約を解約するものとします。応募者が、変更の効力発生日までに本契約を解約しない場合、本規約の変更同意したものとみなします。

以上